

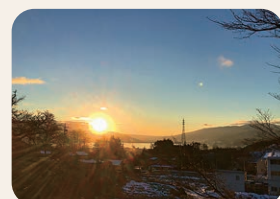
施設だより

平成会グループの各施設からのお便りをお届けします！



介護老人福祉施設 松風

全室個室のユニット型で、上質な生活空間
一人ひとりのリズムと思いを尊重した心地よい暮らし



塩嶺峠から眺める湖 時に富士山が見える日も

諏訪湖を見下ろす高台に建つ松風は、静かな環境の中にあるユニット型の施設です。利用者様一人ひとりの暮らしのリズムを尊重した“利用者様主体”を心掛け、生活パターンに合わせたサポートを行っています。

施設専用の厨房で作る 心づくりの食事

松風は平成会で2つある直営の給食施設の一つです。施設行事にあわせた食事や対面調理など利用者様と近い距離感での食事提供に取り組んでいます。調理員のアイデアをもとに企画食を実施したりもしています。



住所 岡谷市内山
4769番地548
開設 2015年 8月
定員 50名



年ごと違う季節や内容で 企画するイベント

バラエティー豊かに、さまざまなイベントを行っています。去年の夏は諏訪の御柱祭に合わせ、また一昨年は秋のもみじ祭りというように、時期などを固定せず年ごとに内容を考えて企画をしています。

理学療法士より

病院勤務を経て入職しました。利用者様の人生の最後まで関われることはやりがいです。松風の仲間とともにハーフマラソン出場を目指しています！



伊藤 晃さん

話題 Pick Up

介護老人ホーム 岡谷和楽荘

岡谷市

実寸大の人形で 御柱祭の熱気を表現！

「御柱祭」をテーマに開催した岡谷和楽荘の文化祭。御柱のさまざまな場面を実寸大の人形で表現しようと、和楽荘一丸となって取り組みました。文化祭初日には利用者様に「木遣り」を披露していただき盛り上がりしました。作品展では、利用者様が意欲的に取り組んでくださった素晴らしい作品の数々に感動しました。



おしらせ

平成会スタッフ募集中！



紙面のご感想は
こちらまで！

編集後記

私は法人の事務局で事務をしています。自分は小さな歯車のひとつだと思っており、どんな仕事でも必ず誰かの幸せにつながると信じて取り組んでいます。この平成会通信も「法人、各施設の取り組みを知って、情報を役立てていただきたい」と願って編集しています。手に取った方のお役に立ちたい！紙面のご感想や取り上げてほしい話題など、お寄せいただけると嬉しいです。



みやざわ

社会福祉法人 平成会

介護はこころ

真心と幸せ、そして心の豊かさを感じられる生活を送っていただけるよう、今日一日、その全てに一期一会の精神で臨み、「共に歩む」の法人理念を実践してまいります。



介護のいまを知り、みらいを創る

平成会通信

VOL.08

2023

冬

発行：社会福祉法人 平成会 〒399-6461 長野県岡谷市常盤1298-92 TEL 0263-51-6610 FAX 0263-53-5828 http://www.heisei-kai.jp/

福祉にかかわる
多彩な職種を知ろう

特集

平成会 スペシャリスト図鑑

表紙／介護老人福祉施設 松風
理学療法士 伊藤 晃



主な仕事内容

利用者様の日頃の生活で、ご本人ができない・やりづらい部分をサポート。直接の介助以外では、利用者様の24時間の生活リズムを記録し、ほかの職員や他職種スタッフと情報共有している。

スペシャリストファイル：01

介護士

日常生活の“困るところ”をお手伝い

自分がおじいちゃんおばあちゃん子ということもありますが、「ありがとうね」と言われると、やってよかったと感じます。まだ若いので(笑)孫やひ孫のような“ほどよいかわいげ”のある接しやすさが、今だけの自分なりの介護スタイルの一つかなと思っています。

加々島 史龍さん

■ 福祉業界歴：約6年 ■ 趣味：車(今もう6台目)



主な仕事内容

利用者様の日常の体調管理、体調不良の早期発見。皮膚の状態を観察したり、各種の予防接種も行う。医師と相談して、受診が必要なのか、このまま施設で生活しているかの判断もする。

スペシャリストファイル：02

看護師

施設だから求められる家庭的な看護

病院と違って、“ご本人の暮らし”を重視した看護が大切です。看取りに立ち会う時もありますが、なるべく最後はお一人にならないように、そしてご家族の気持ちに寄り添うことを心掛けています。日常を見ている介護スタッフが主体になるような連携をしています。

中島 久美子さん

■ 福祉業界歴：約14年 ■ 趣味：スポーツ観戦(野球は生で)



主な仕事内容

生活相談員は、利用者様のさまざまな手続きを行ったり、ご家族に日頃の生活状況を伝えるなどする。ケアマネは、3カ月に1回程度ケアプランを見直し、ご家族に承諾をもらうためのやりとりを行う。

スペシャリストファイル：03

生活相談員・ケアマネージャー

日頃の生活を見てケアプランをつくる

ヘルパーから始めて、資格を取って、今は施設ケアマネとして働いています。「もし自分の親が施設に入ったら、こんなふうにしてほしい」と考えて、小さなことでもお話ししたり、寄り添えるようにというのが理想です。日常の写真を撮ってご家族にお渡ししています。

百瀬 千栄子さん

■ 福祉業界歴：約28年 ■ 趣味：里山登り(息子と一緒に)



主な仕事内容

理学療法士の資格を持つ機能訓練指導員がいるのは特別養護老人ホームやデイサービスなど。利用者様のリハビリを行うほか、車椅子を体に合わせて調整したり、使いやすいように居室環境を整える。

スペシャリストファイル：04

機能訓練指導員

リハビリだけでなく生活環境も整える

病院勤務だった時はご本人の生活の場を想像したリハビリしかできませんでした。“終の棲家”である介護施設では、実際の暮らしを見て機能訓練ができ、生活プランを提案できることが大きな違いです。利用者様の人生に寄り添い続けられるのがやりがいです。

伊藤 晃さん

■ 福祉業界歴：約4年 ■ 趣味：スポーツ(冬はスノボ)



SPECIALIST PICTURE BOOK

平成会 スペシャリスト図鑑

平成会で働くさまざまな職種のスタッフが、仕事内容などについて語りました。福祉の場にやりがいを見つけて頑張っている“現場の生の声”をお伝えします！

※すべて介護老人福祉施設松風の職員です。一部、他の施設とは異なる業務内容もあります。



主な仕事内容

すべての食事の献立作成と、毎日の食事の提供。利用者様の栄養状態の改善・維持。嚥下については看護師と、食事時の姿勢は理学療法士となど、食と栄養に関して多くの職種と連携する。

スペシャリストファイル：05

管理栄養士

食事を中心にして多職種と連携する

外出ができない今、食事が楽しみという方が多いので、行事食で季節を感じていただくなど、日常にちょっと彩りを与えられれば。よりよい食事提供という点で調理員さんとの情報共有も心掛けています。味も栄養も、両方が満たされた食事を提供したいです。

村松 広捺さん

■ 福祉業界歴：約5年 ■ 特技：足が速い(陸上経験者)



主な仕事内容

電話対応や来客受付、物品購入や請求書計算・発行など一般的な事務職と同様の業務のほか、福祉施設ならではのレシピ発行も行う。イベントの手伝い、館内のしつらえなども担っている。

スペシャリストファイル：06

事務員

福祉施設ならではの仕事もある

数字を扱うことが多いので、そこで間違いがないように心掛けています。専門職の皆さんの手助けになれるように頑張っています。コロナで面会に来られないご家族様から「本当に皆さんのおかげです」と感謝の気持ちをいただくと、うれしく思います。

松澤 由美子さん

■ 福祉業界歴：約9年 ■ 特技：特技がないのが特技



主な仕事内容

朝昼晩の食事、おやつなどの、調理から盛り付けまで全般を担当。特に松風の厨房は、調理担当や管理栄養士を目指す平成会の職員がスキルアップし、経験を積む場になっている。

スペシャリストファイル：07

調理員

安全第一で“食べる楽しみ”を皆さんに

ホテルなどで板前をしていました。安全に食べていただくことは大前提で、喜ばれる、笑顔になる食事作りを心掛けています。できるだけ元の食材、本来の料理の見た目を再現することもこだわっています。スイーツなどは教えてもらいながら作っています(笑)。

浜 忠志さん

■ 福祉業界歴：約1年 ■ 趣味：アウトドア(山菜採ったり)



主な仕事内容

メインの業務は、利用者様が医療機関を受診する時の送迎の車の運転係。それ以外は空調やトイレなど施設設備のメンテナンスや、夏の草刈り、冬の雪かきなど外回りの整備を行う。

スペシャリストファイル：08

営繕・運転手

スタッフも心強い、縁の下の力持ち

もともと機械いじりが好きなのと、これまで運転手などいろいろな仕事をやってきたので、その経験が役立っています。わからないことは聞けば皆さん教えてくれますし。利用者様は自分の親くらいの年齢。たまに外に出た時の楽しそうな表情は自分もうれしいですね。

熊谷 天さん

■ 福祉業界歴：約6年 ■ 趣味：海釣り(横浜にいた)



平成会タイムス



1 利用者様、ご家族様、そして地域の皆さまと…20年 ケアハウスなごみ松本 開設20周年



2002年に設立したケアハウスなごみ松本が、昨年の秋に20周年を迎えました。利用者様、ご家族様をはじめ、地域の皆様のご支援とご協力あってのことと、心より感謝申し上げます。20周年を記念して、利用者様と職員

が共同で「花輪」を制作しました。バラの花を中心に、和紙や折り紙で一つ一つ手作りました。豪華に仕上がった作品を見て、利用者様も大変喜ばれました。

日頃から交流のある松本蟻ヶ崎高校書道部からは、ケアハウスなごみ松本の利用者様が、健康で幸せに日々を過ごせるようにと心のこもった「豊楽」「万福」の2つの作品を贈っていただきました。

これからも安心して快適な生活を送ることができるよう、利用者様一人ひとりの想いに応えるケアを大切にしていまいります。



2 介護記録の電子化から会議の効率化まで 全事業所にタブレット端末の導入完了



平成会では2019年からタブレット端末の導入を開始し、今年度でほぼ全ての事業所で導入が完了しました。

介護の現場では利用者様一人ずつの介護記録を残す必要があり、手書きによる記録では同じような内容を複数の書類に記入するなど、非常に多くの時間と労力を割いていました。これをタブレットでの入力に変更し、ペーパーレス化することで、記録に要する時間がこれまでの1/3程度に減りました。導入の早かった事業所では、介護記録だけではなくさまざまな用途でタブレットを活用しています。

無暦日庵(塩尻市)では、記録の時間が短縮できたことで、レクリエーションの充実や関わりの時間が増え、利用者

様へより丁寧なケアを提供できるようになりました。ホールにいる職員の数も増え、利用者様からも「声がかけやすくなった」「余暇時間が充実した」との声をいただいています。

せせらぎ(塩尻市)ではタブレットを会議、研修、朝礼などでも活用。ウェブによる会議では、職員は担当する各階の持ち場を離れることなく、しかも密にならずに全体会議を行えるため、コロナ禍では欠かせないツールになっています。また、会議を録画し、出席できなかった職員も後日視聴して情報共有するなど、新しいツールをうまく使いこなし、業務の効率化を図っています。

平成会ではこれからも、業務の効率化やケアの向上を目指していきます。

3

お口の健康は全身の健康！

定期的な“口腔ケア”に努めています



歯をはじめとした口の中全体を健やかに保つのが、口腔ケアです。口は、しっかりと食べたり飲んだりできればいいだけではなく、口の中のケアが十分でないと、全身の健康に影響を及ぼすことがあります。

平成会では、地域の歯科医師のご協力をいただき、入居型施設の利用者様の口腔ケアを行っています。塩尻駅前の「なの花歯科クリニック」武田有紀院長と歯科衛生士の方々の診察の様子を、有料老人ホーム せせらぎ(塩尻市)で取材しました。

病気の原因になる“元”をお口から見つけるために

なの花歯科クリニック(塩尻市)
武田 有紀院長

病院の口腔外科に勤務していた時、がんの患者さんを担当していました。口腔内と体全体のことはその時に学び、経験も積みました。こういった原因や経緯で誤嚥性肺炎などになるかということにも取り組んでいたため、高齢者施設で役に立つと思いました。

治療はお部屋やホールで行い、削ったり、詰めたりもします。症状は炎症が多いですね。専用機器がないので、歯科医院でのしっかりした治療とまではいきません。持ってくる道具を工夫したり…例えば、十分な光量のライト付き高性能ルーペも使って、できるだけきちんと診るようにしています。

もちろん私一人ではなかなか難しいので、歯科衛生士とのコンビネーションと、施設の介護スタッフの方の協力が



必要です。毎週来ているので、一人ひとりの症状や経過もみることができます。

ここでの私の仕事で一番大事なのは、私の手に負えない病気を口腔内で見つけ、できるだけ早く専門医にお渡しすることだと思っています。がんの発見につながったケースもあり、とにかく重症化する前の発見が大事です。もちろん「こんな症状があって心配」といった介護スタッフの方の情報から診察することも多いですね。

利用者様の「口の中がきれいになると気持ちがいい」という感想は、とてもありがたい言葉です。口臭が少なくなり、介護スタッフの方が楽になったという、うれしい話も聞きます。そんな時は治療やケアを続けてきてよかったと感じますね。

高齢者こそ欠かせない！ 口腔ケア



口の中の汚れの95%は細菌。口の中で細菌が増えると、喉の炎症につながったり、それによってインフルエンザなどのウイルスが付きやすくなったりします。つまり、口腔ケアがきちんとできていないと、病気になりやすくなるのです。

口の中の細菌が増えると、全身にもさまざまな影響をもたらします。例えば、血管で炎症が起きやすくなり、それによって血管がつまりやすくなります。これが脳梗塞の原因になることも。

また、細菌が増えた口内環境だと、飲み込みが悪くなるだけでなく、唾液の中の細菌が原因で誤嚥性肺炎になったりと、口の中の環境は、高齢者の健康維持のためにとっても重要です。

利用者様の声



男性(84歳)

以前、入れ歯をつくってもらってから、また悪いところが出ないか定期的にみてもらっています。悪いところが見つかったら、ここでまた直してもらうつもりです。今はとても調子がよくて、ちゃんと噛んで食事ができています。週に1回来てくれるので何かあった時でも安心です。



女性(72歳)

歯科衛生士さんに歯垢を取ってもらって、先生が仕上げにみてくれます。ケアしてもらうと病気になると思うので、安心感があります。悪いところがあると、その場で削ったり治療してくれますし、簡単なX線検査もしてもらっています。皆さん丁寧でいつもニコニコされていてとても優しいです。

2023.WINTER

PHOTO DIARY

フォトダイアリー

松本市

グループホーム おかだ



とろろ汁で、今年も願う健康な1年

松本地域の正月に欠かせないとろろ汁。今年も利用者様のお宅からいただいた立派な山芋で、なめらかに作りました。皆さんあっという間に食べ終わり、おいしかった！と好評でした。

辰野町

グループホーム 歩歩清風



信州の冬 お茶請けには欠かせません

中庭に霜が降りたこの日、「そろそろ時期が来たね」と一言。漬物名人たちが今年も大きな樽いっぱい野沢菜を漬けてくださいました。お茶の時間がたのしみですね。

下諏訪町

グループホーム 縁



お正月はどこにいても楽しく！

「お正月くらい家に帰りたい」そんな思いでいる利用者様に、少しでも楽しくお正月を過ごしていただこうと福笑いを行いました。皆で大笑い、寂しさも吹っ飛んだかなあ。

茅野市

養護老人ホーム 寿和寮



みんなでリース作り！

寿和寮ではクリスマスに合わせて、中庭で収穫したさつまいものツルでリースを作りました。思い思いに飾りを選んでいただき、ステキなリースができました。

岡谷市

介護老人福祉施設 さわらび



趣味の時間を楽しんでいます

今年から入浴時間を変更し、空いた時間を趣味・娯楽の時間として、興味あるイベントにご参加いただいています。この日はお抹茶会をし、大変喜んでいただきました。

鑑賞や創作教室、エッセ、ショッピングなどもします！

注目のニュース！

恒例の事例発表会！ 発表者に聞きました

養護老人ホーム 寿和寮 〈茅野市〉

発表者 唐澤 莉佳さん



コロナ禍での入浴介助方法、職員の勤務体制の見直しが必要となってきたことがテーマ選定の理由です。どのように業務改善をしたか、職員も利用者様も心地良い環境で入浴できるのか検討するのが大変でした。

グループホーム さわらび 〈岡谷市〉

発表者 小林 祥子さん
関 清子さん



車椅子使用の利用者様が歩けるようになったという良い結果を報告するテーマ。利用者様が頑張って取り組んでくださり、学ぶことが多かったです。この発表をきっかけに自分たちの介護を見つめ直すことができました。

介護老人福祉施設 福寿苑 〈辰野町〉

発表者 嶋田 啓さん、吉江 雄貴さん

認知症がある方への関わり方などは難しかったですが、うまくいった時の喜びは貴重な経験でした。



グループホーム わかな 〈箕輪町〉

発表者 塩崎 佳奈さん

利用者様の行動を文章として表現することが難しかったです。発表は緊張しましたが、いい経験になりました。



グループホーム 縁 〈下諏訪町〉

発表者 松崎 江利佳さん、横尾 綾さん

誕生日会をもっと特別で素敵な日にしたいという思いからテーマを選定。利用者様のご家族にも協力いただきました。



うちの施設の

自慢のこんだて

vol.07

グループホーム さとび 〈塩尻市〉



材料

〈ブブク グライ バダン〉

豚肉、ジャガイモ、ニンジン、玉ねぎ、ねぎ、ココナッツミルク、砂糖、グライ調味料

〈ケルブック ウダン〉

えびせんべい

つくりかた

〈ブブク グライ バダン〉

1. 玉ねぎを炒め、しんなりしたら、ココナッツミルクを入れる
2. ジャガイモ、ニンジンをビュレにして①へ入れる
3. お肉を入れ煮込む
4. グライの調味料を入れ、スパイスが染み込むまで煮込みます

「ブブク グライ バダン」とは？

ココナッツミルクとグライ調味料を使った、お肉の煮込み料理です。鳥の手羽元がよく使われるようですが、今回は食べやすいように豚バラ肉を使用しました。



ブブク グライ バダン & ケルブック ウダン(えびせんべい)

インドネシアから来た男性職員が作るインドネシア料理。「ブブク グライ バダン」はココナッツミルクの甘みとスパイスの辛み特徴の家庭料理です。油で揚げたえびせんべい「ケルブック ウダン」と一緒に食べると、一味違ったおいしさ。利用者様にも「おいしい」と好評でした。

つくったひと

ダウドさん、パロホンさん
(※写真左から)



音楽大好き！料理も得意！